

実施状況等調査報告書

調査団体	PPI Kobe
事業名	KOBE HARMONY FESTIVAL
調査日時	1. イベント見学：令和6年6月29日（土） 2. ヒアリング：令和6年7月10日（水）
実施形態	1. イベント見学：対面 2. ヒアリング：オンライン（ZOOM）
<p>報告事項</p> <p>1. イベント見学について（11時00分～17時00分）</p> <p>1) イベント名：KOBE HARMONY FESTIVAL</p> <p>2) 参加対象：外国人留学生、日本人学生、地域住民（外国人除く。地域のスタッフ含む）、団体スタッフ等</p> <p>3) 参加者数：約231名（うち、外国人留学生80名、日本人学生15名、地域住民（留学生以外の外国人）18名、地域住民（外国人除く。地域のスタッフ含む）23名、団体スタッフ55名、その他40名）</p> <p>4) 概要：</p> <p>本イベントは、若松公園（鉄人広場）において実施された。「ステージパフォーマンス」「フードスタンド」「情報ブース」の3つに分けた構成となっている。</p> <p>開会式は、司会2名（日本語及び英語）によって進行され、本事業実施において支援いただいたスポンサー及びサポーターの方々へ感謝の意が述べられた。会場には、警備救護場所も設けられており、万全な体制が整えられていた。また、所定の場所にゴミ箱が設置されており、若松公園（鉄人広場）内は清潔に保たれていた。「アジア・ハーモニー・アート」では、6ヶ国8団体による、パフォーマンスが披露され、会場を盛り上げた。「フード・ハーモニー・バザー」では、5ヶ国7団体（タイ、ベトナム、インドネシア、ネパール、ミャンマー）より、料理が販売された。「カルチャー・ハーモニー・バザー」では、ベトナム及びインドネシアから伝統的な手工芸から現代アートまで各国独自の技術的な工芸品等が展示され、芸術と文化の美しさについて紹介していた。「神戸・ハーモニー・リビング」では、神戸市から神戸市消防局が防火啓発を促すため、消火体験、地震体験等が行われ、森興産株式会社 WA. SA. BIからは、外国人留学生の留学生総合支援として、外国人留学生からの質問に答えていた。また、QRコードからアンケートに回答することができるよう、QRコードが各ブースに貼られる等、アンケート回収に係る工夫が見て取れた。</p> <p>国籍問わず多様性を認め合い、外国人留学生と地域住民の交流を深め、情報提供することは兵庫県内だけでなく、日本国内全体における国際交流に大きな影響を与えると思われる。</p> <p>2. 実施状況等調査（ヒアリング）について（15時00分～15時40分）</p> <p>・概要：</p> <p>今年度の事業実施報告、予算の執行状況について確認した。参加者を募るために、主にSNSを使用し、各共催・協賛・後援団体及びPPI Kobe会員にもSNSにてチラシを投稿するよう依頼した旨、説明を受けた。その他、本助成事業に係るヒアリングを行い、要望等を伺った。</p>	